施 策 評 価 シ ー ト

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 農林課

施策名	23 農業
政策名	「まち」に活力を生む
施策がめざす将来の姿	・適正に管理された農地において安全安心な農産物が生産され、安定的に農業が営まれています。 0

③ 施策評価指標

成果指標名	単位	後期当初値	令和９年度目標		
就農計画認定者数	人	16	25		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	20	21	24		

成果指標名	単位	後期当初値	令和９年度目標		
経営耕地面積	ha	2,400	2,200		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	1,712	1,698	1,653		

成果指標名	単位	後期当初値	令和９年度目標		
0	0	0	0		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	0.00	0.00			

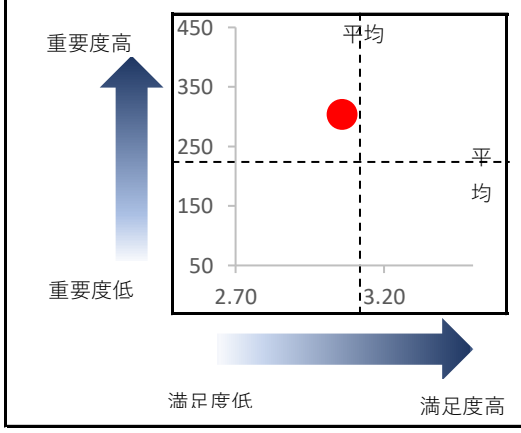
3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（人）
令和7年度
303

満足度（満足している市民の割合）／単位（%）		
令和6年度		**令和7年度**
83.5	→	84.7

※増減（→）の基準は３ポイント以上とする

R7重要度・満足度（他の施策と比較した位置）



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

高収益作物への転換及び産地交付金の運用を検討することで、収益が上がる農業を目指し、新規就農者及び組織化への支援を行い、営農規模を拡大することにより、地域の農業を守ります。鮎の日サテライトイベント、各地域での農業祭を開催し、また、学校給食での地産地消を推進することで、農業の魅力向上を目指します。

搾乳牛の増頭、高病原性鳥インフルエンザなど家畜伝染病の防除対策を支援し、畜産振興に努めます。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに〇、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業①：世界農業遺産振興事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
2,997				引き続きGIAHS鮎の日サテライトイベントを通じて、世界農業遺産「清流長良川の鮎」をPRしていきます。	

事務事業②：農業経営安定化事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
47,669	有害鳥獣被害対策	→	↗	有害鳥獣の活用を図るためジビエ処理施設を整備します。	

事務事業③：農業魅力向上事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
6,012	津保川産業祭	↗	↗	農業振興に関係するイベントでの出店業者を増やすよう進めます。また、６次産業化ネットワーク協議会会員に出店案内をし、特産品の販売を促進します。 関市由来の酵母を活用し、どぶろくの魅力が周知できるようなイベントを継続します。	

事務事業④：学校給食地産地消推進事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
2,572	学校給食地産地消推進事業	↗	↗	学校給食センターと協議し、ジビエの新しいメニューを増やしながら、給食での使用回数を増やしていきます。	

事務事業⑤：新規就農事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
15,828	新規就農者確保事業	→	→	認定農業者である水稲耕作者に対し、機械導入補助事業で支援します。また、新規就農者向けのサポートを通して、新規就農者の増加に繋げます。	
	認定農業者強化支援事業	→	→		

事務事業⑥：畜産振興事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
9,332				搾乳牛の増頭を支援します。 畜舎や堆肥舎など規模拡大に係る施設整備を支援します。 高病原性鳥インフルエンザなど家畜伝染病の防除対策を支援します。	

事務事業⑦：農地保全事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
120,164				農村が持つ多面的機能の維持・向上を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進します。	

事務事業⑧：水産振興事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
3,223				生活環境の保全と漁族の資源を保ち増殖事業による漁場管理を行います。	○